



人や自然とのつながりを取り戻す暮らし方を探るドキュメンタリー



6月4日(木)
16時40分より
開催

the Economics of Happiness
幸せの経済学



今、問われる幸せとは？真の豊かさとは？

監督：ヘレナ・ノーバーク＝ホッジ(「ラダック懐かしい未来」著者)
スティーブン・ゴリック、ジョンページ

出演：ヘレナ・ノーバーク＝ホッジ、ヴァンダナ・ジヴァ、辻 信一 ほか

2010年/68分/英語・日本語 | 配給・宣伝：ユナイテッドピープル

お問い合わせ先：
桃山学院大学
国際センター事務課

theatro
momoyama

日時：6月4日(木) 16時40分開始
会場：テアトロ桃山(桃山学院大学聖ヨハネホール)

※申込み不要・入場無料・どなた様もお越しください



世界が変わる体験がある。

桃山学院大学
St. Andrew's University

「暮らしを幸せシフト」する答えがここに!!

Messages

本当の豊かさは、これまでの「より速く・より大きく・より多く」に替わる、3つの「S」(スロー・スモール・シンプル)の中にこそある。3・11後の今、ヘレナの映画に導かれて、幸せへと「降りて」ゆこう!

—— 辻信 —— (文化人類学者、環境運動家)

私にとってのローカリゼーションは、自分が生きる場所を定め、その場所を愛すること。そして地域の人達とつながりあうこと。「ローカリゼーション」は世界をつなぐ普遍的なテーマだと思います。素晴らしい映画でした。

—— 鎌仲ひとみ (映画監督)

「幸せ」と「経済」と「社会」の連立方程式を解く大きなヒントがここにある。持続可能性を損なうグローバリゼーションの彼方にあるのは何か……? この映画を見ながら、きっとわくわくすることと思う。

—— 枝廣 淳子

地域で繋がりが合おうという大事なキーワード「ローカル」をしっかり心に落としこんでくれる素晴らしい映画です。キーワードは「Go local!」

—— 丹羽順子(koko) ——
J-WAVE LOHAS SUNDAYナビゲーター

あなたが今のくらい不幸せであるかということに想いを寄せることは出来ないけれど、あなたが幸せになりたいと幸せ探しをしているのなら、まずはこの映画を観ることを「自信をもって!」薦めます。

—— 龍村ゆかり ——
映画「地球交響曲」プロデューサー

Helena

監督
ヘレナ
ノーバーク
=ホッジ



スウェーデン生まれ。世界のローカリゼーション運動のパイオニア。ISEC (International Society for Ecology and Culture) 創設者、代表。1975年、言語学者としてインドのラダック地方に入り、ラダックの人々と共に、失われつつある文化や環境を保全するプロジェクトLEDeGを開始。この活動が評価され、もう一つのノーベル賞と知られるライト・ライブラリ賞を1986年に受賞。ダライ・ラマ法王の訪問も受けている。著書「ラダック懐かしい未来」は40ヶ国語に翻訳されたベストセラー。

3.11を境に、大きく変わった日本。電気を湯水のように使う今までの生活から、「つながり」を取り戻す豊かな暮らしへ一歩踏み出してみませんか? この映画「幸せの経済学」には、新しいライフスタイルのヒントがたくさん示されています。

- Q. 7代先の子孫たちが幸せに暮らせる、持続可能なライフスタイルとは?
- Q. 誰もが主役になれる、個々のアイデンティティが大切にされるコミュニティの形とは?
- Q. GDP成長の限界? 人が幸せになる経済とは?
- Q. ローカルフードは、なぜ人を幸せにするのか?
- Q. エネルギーのローカル化で、原発のいらぬ世界はつくれるのか?



Keywords これからのライフスタイルをつくるキーワード、「ローカリゼーション」

「幸せの経済学」は、開発という名の消費文化に翻弄されるラダックの人びとの姿を追い、世界の環境活動家たちが「本当の豊かさ」について説くドキュメンタリー映画。民族紛争や異常気象、多様性の損失、失業、アイデンティティの崩壊など、グローバリゼーションの拡大が引き起こす問題について述べながら、これらの解決の糸口となる「ローカリゼーション」について語ります。行き過ぎたグローバリゼーションから離れ、切り離された人や自然とのつながりを取り戻し、絆を強めていく世界各地のコミュニティや、ローカルムーブメントの成功事例も登場します。3・11という大きな震災を経験した私たちが、どうやって持続可能で幸せな暮らしを作っていけるのでしょうか? 真の豊かさ、幸せとは何でしょうか? この映画は、幸せに暮らすためのさまざまなヒントを私たちに与えてくれます。

Happiness あなたは、人生の「豊かさ」をどんなものさしではかりますか?

そんな中、ブータン国王が「国民全体の幸福度」を示す指標「GNH」(GNPのP=ProductをH=Happinessに置き換えた造語)を提唱したことにより、多くの人々が「モノではない豊かさ」について関心を持ち始めました。「幸せ=物質的な豊かさ」ではなくなった今こそ、経済成長の追求に代わる新しい「豊かさ」を考える時なのではないでしょうか。

今まで世界では、経済成長することが豊かな国の証だと信じられてきました。しかし、物質的に十分に満たされているはずの現代でも、人びとの「幸福度」は1956年をピークに下がり続けています。

日時: 6月4日(木) 16時40分開始

会場: テアトロ桃山(桃山学院大学聖ヨハネホール)

※申込み不要・入場無料・どなた様もお越しください

